

- 2013年1月1日から2016年12月31日まで岡山大学病院において血中アルドステロン値を測定された方へ -

「高アルドステロン血症にみられる臨床的特徴に関する研究」へご協力のお願い

研究機関名 岡山大学病院

研究機関の長 岡山大学病院 病院長 前田 嘉信

研究責任者 岡山大学病院 総合内科・総合診療科
教授 大塚 文男

研究分担者 岡山大学学術研究院医歯薬学域 岡山県北西部（新見）総合診療医学講座
准教授 花山 宜

久 岡山大学病院 医療技術部（検査部門） 臨床検査技師 古川 雅
規

規 岡山大学病院 総合内科・総合診療科 医員 安田 美
帆

1. 研究の概要(研究の背景、目的及び意義)

日常診療で高血圧に対応する機会は多く、病態の診断と適切な降圧治療の選択が重要です。二次性高血圧の中でも原発性アルドステロン症は、二次性高血圧症の5-10%を占める最も頻度の高い疾患であるとの報告もあります。心血管疾患の合併が多い予後不良の高血圧症であり、スクリーニングが重要です。本研究はそのような背景において、高アルドステロン血症における血圧、血液、画像所見、主病名との関係をレトロスペクティブに明らかにし、血中アルドステロン値の測定が診断に有用であるかどうか検討します。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2013年1月1日から2016年12月31日まで岡山大学病院において血中アルドステロン値を測定された方750人:岡山大学病院総合内科を受診し、血中アルドステロン値を測定された患者を対象とします。

2) 研究期間

2017年3月1日～2026年12月31日

3) 研究方法

本研究は2013年1月1日から2016年12月31日の期間に岡山大学病院総合内科の外来あるいは入院された方のうち血中アルドステロン値を測定した方を対象とする研究です。研究者が診療情報をもとに年齢や主訴、病名、治療などを解析し、血中アルドステロン値と収集した患者情報との関連を調査します。

4) 使用する情報

研究に使用する情報として、診療録から抽出した情報を使用させていただきますが、あなたの個人情報は削除し、研究開始時、連結不可能匿名化し、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

5) 情報の保存及び廃棄の方法、二次利用

本研究に使用した情報は研究終了後5年間、岡山大学施錠可能な場所（岡山大学病院総合内科医局）内で厳重に保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。保存期間終了後は電子情報はコンピュータから削除しその他の情報はシュレッダーで裁断し廃棄します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画および研究の方法に関する資料の閲覧や提供を行います。個々の研究の結果は以下の理由により開示致しません。ご了承ください。

【理由】

連結不可能匿名化されている為。

この研究の結果はあなたの個人情報が分からぬ形にして学会、論文、インターネット掲載で発表しますのでご了承下さい。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはあります。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学学術研究院医歯薬学域 岡山県北西部（新見）総合診療医学講座

准教授

花山 宜久

電話 086-235-7342 (平日9時00分～17時00分)